

インマヌエル中目黒キリスト教会

6月3日 第二礼拝

創世シリーズ

「罪の始まり」

創世記

3章1節～16節

梅田昇牧師

聖書朗読 旧約聖書

創世記

3章1節～16節

聖書本文は新改訳2017

(©新日本聖書刊行会) を使用しています

第二版の聖書は 3 ページ

第三版の聖書は 4 ページ

2017の聖書は 4 ページ

- 1 さて蛇は、神である主が造られた野の生き物のうちで、ほかのどれよりも賢かった。蛇は女に言った。「園の木のどれからも食べてはならないと、神は本当に言われたのですか。」
- 2 女は蛇に言った。「私たちは園の木の実を食べてもよいのです。」
- 3 しかし、園の中央にある木の实については、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ』と神は

仰せられました。」

4 すると、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。

5 それを食べるそのとき、目が開かれて、あなたがたが神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」

6 そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。

それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

7 こうして、ふたりの目は開かれ、自分たちが裸であることを知った。そこで彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちのために腰の覆いを作った。

8 そよ風の吹くころ、彼らは、神である主が園を歩き回られる音を聞いた。それで人とその妻は、神である主の御顔を避けて、園の木の間身を隠した。

9 神である主は、人に呼びかけ、彼に言われた。「あなたはどこにいるのか。」

10 彼は言った。「私は、あなたの足音を園の中で聞いたので、自分が裸であることを恐れて、身を隠しています。」

11 主は言われた。「あなたが裸であることを、だれがあなたに告げたのか。あなたは、食べてはならない、とわたしが命じた木から食べたのか。」

12 人は言った。「私のそばにいるように

とあなたが与えてくださったこの女が、あの木から取って私にくれたので、私は食べたのです。」

13 神である主は女に言われた。「あなたは何とということをしたのか。」女は言った。「蛇が私を惑わしたのです。それで私は食べました。」

14 神である主は蛇に言われた。「おまえは、このようなことをしたので、どんな家畜よりも、どんな野の生き物よりもろわれる。おまえは腹這いで動き回り、

一生、ちりを食べることになる。

15 わたしは敵意を、おまえと女の間、おまえの子孫と女の子孫の間に置く。彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼のかかとを打つ。」

16 女にはこう言われた。「わたしは、あなたの苦しみとうめきを大いに増す。あなたは苦しんで子を産む。また、あなたは夫を恋い慕うが、彼はあなたを支配することになる。」

説教

創世シリーズ

「罪の始まり」

創世記

3章 1節 ~ 16節

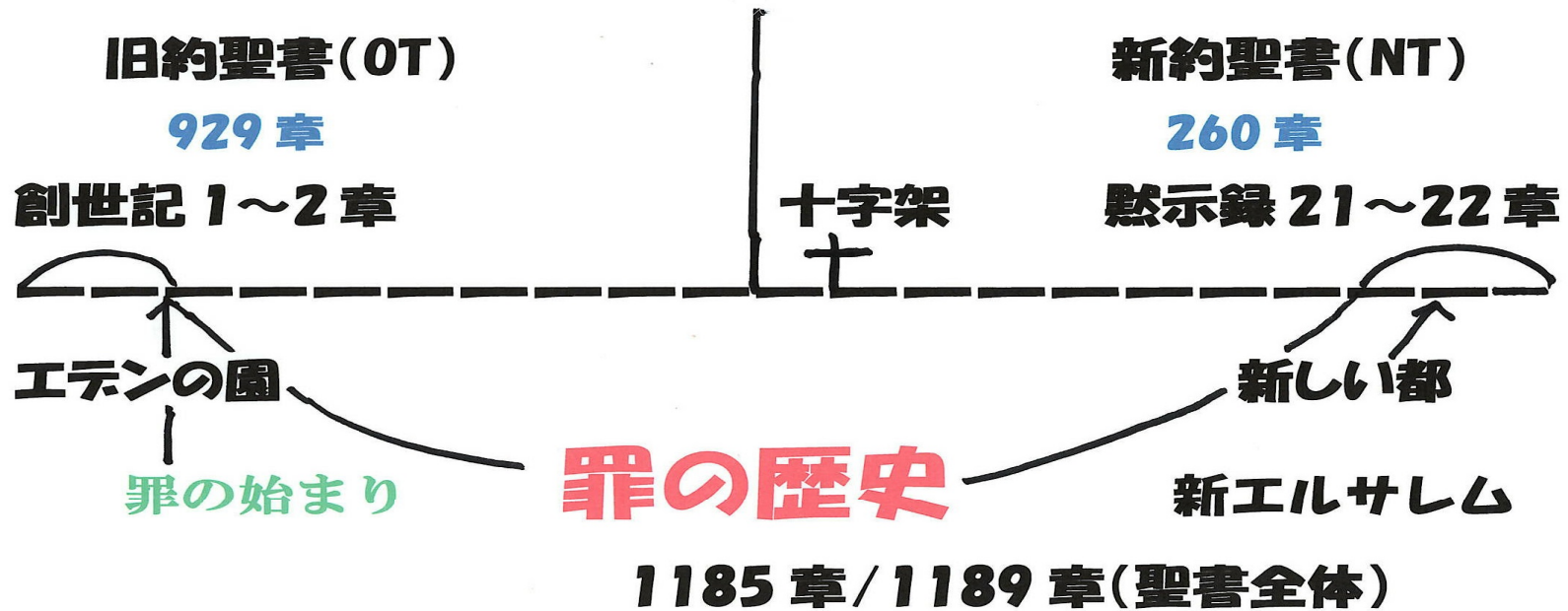
梅田昇牧師



< 5月を守られて >

< 聖書は罪の歴史の記録 >

聖書の歴史



・ 罪の起源（ 1 - 5 節 ）

第一に、なぜ罪が始まったのかについて
みてみよう。

A . サタンの存在（ 1 節 ）

B . サタンの誘惑

- ・ 肉体的、物質的誘惑
- ・ 精神的誘惑
- ・ 霊的誘惑

C . 神のことばに対する疑い



・ 罪のステップ（6節）

第二に、アダムとエバがどのようなステップで罪を犯したか

A . 誘惑に直面

- ・ 肉の欲、目の欲
- ・ 暮らし向きへの自慢

B . 誘惑に反応

C . 不服従の行動による
墮罪



・ 罪の結果（ 7 - 16 節 ）

第三に、彼らの罪の結果がどうなったか

A . 罪意識（ 7 節 ）

B . 神からの離別（ 8 節 ）

C . 責任転嫁（ 12 節 ）

- ・ アダムはエバに責任を転嫁

- ・ エバは、蛇に責任を転嫁



終わりに（結論）

今朝は

「罪の始まり」

について学んだ。

- 1 . アダムとエバは、神の戒めを破り、罪を犯した。
- 2 . 15節に救い主を約束された。
- 3 . 勝利を取られた主キリストを見上げて歩ませて頂きたい。